

到達目標 (主語は学生「~できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
HTMLファイルとCSS(スタイルシート)を連携し、CSSの役割が理解できる。	実技8%。成果物10%を5段階で評価し、成績全体の18%に反映する。
既存のJavaScript(jQuery)を使って動きのあるウェブサイトが作成できるようになる。	実技8%、小テスト10%。成果物10%を5段階で評価し、成績全体の28%に反映する。
サイト制作が一通りできる。	発表実技(出席)4%、プレゼン10%。成果物5%を5段階で評価し、成績全体の19%に反映する。
【学期末筆記テスト内容】①HTMLタグ、CSSの基本的な書き方と意味について ②JavaScriptの役割について説明(使用されている例を挙げる) ③WEBページを1ページ分仕上げる。(HTMLタグの記述)	
【成績評価】最終評価に含めるものとその割合 <A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69> <input type="checkbox"/> 成果物 25 % <input type="checkbox"/> 発表・実技等 30 % <input type="checkbox"/> 小テスト 10 % <input type="checkbox"/> 宿題 _____ % <input type="checkbox"/> 定期テスト 35 % <input type="checkbox"/> その他( ) _____ %	

【使用教材】

	授業概略	詳細	評価対象
1	CSS実践①	CSSファイルを作成し、自己紹介サイトにCSSファイルを連携させる	2点(実技)
2	CSS実践② レシピのサイト作成	CSSの学習の復習と実践 HTML、CSSを1から作成する	2点(実技)
3	★成果物チェックテスト 5段階評価		5点(成果物)
4	CSS実践③	レスポンスに対応したサイトの作成 (前回までの習得レベルに応じてファイルを準備します。)	2点(実技)
5	★成果物チェックテスト 5段階評価		2点(実技) 5点(成果物)
6	JavaScriptの体験	HTMLファイルとJavaScriptプログラムを連携させる	2点(実技)
7		CSS(スタイルシート)でJavaScriptプログラムのスタイルを編集する	2点(実技)
8	★成果物チェックテスト 5段階評価	HTMLファイルとJavaScriptプログラムを連携成果物チェック	2点(実技) 5点(成果物)
9	総復習③ ★成果物チェックテスト 5段階評価	HTML、CSS、JavaScriptまで一通り復習	2点(実技) 5点(成果物)
10	★小テスト	HTML、CSS、JavaScriptまで知識として定着しているかを確認	10点 (小テスト)
11	総復習③の続き	HTML、CSS、JavaScriptまで一通り復習	2点(実技)
12	オリジナルサイトの制作	これまでの学習をもとに自分のサイトを制作する (HTML、CSS、JavaScript使って制作)	2点(実技)
13			
14	オリジナルサイトの制作 ★成果物チェックテスト 5段階評価	これまでの学習をもとに自分のサイトを制作する (HTML、CSS、JavaScript使って制作)	12点 (発表・実技等) 5点(成果物)
15	★発表		

学習目標

学習目標2

学習目標

担当講師:今田 陽子[パソコンサポート会社経営]

到達目標 (主語は学生「~できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
インターネットの仕組みについて学習したことと自分の経験から説明ができる。	発表実技(出席)6%。プレゼン20%を5段階で評価し、成績全体の26%に反映する。
テキストエディタとブラウザの2つのソフトが使い分けができる。	発表実技(出席)8%、小テスト5%。成果物5%を5段階で評価し、成績全体の18%に反映する。
自分の力でHTMLを書き、Webサイトを完成させることができる。	発表実技(出席)12%、プレゼン10%、小テスト5%。成果物2回分10%を5段階で評価し、成績全体の37%に反映する。
【学期末筆記テスト内容】①WWW、拡張子について ②HTMLタグの基本的な書き方と意味について ③インターネットの仕組みについて記述 ④WEBページを1ページ分仕上げる。(HTMLタグの記述)	
【成績評価】最終評価に含めるものとその割合 <A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69>	
<input type="checkbox"/> 成果物 <u>15</u> % <input type="checkbox"/> 発表・実技等 <u>56</u> % <input type="checkbox"/> 小テスト <u>10</u> % <input type="checkbox"/> 宿題 _____ % <input type="checkbox"/> 定期テスト <u>19</u> % <input type="checkbox"/> その他( _____ ) _____ %	

【使用教材】

	授業概略	詳細	評価対象
1	授業の評価と流れ説明 Webサイトについて <b>★発表</b>	1年間の評価と流れを学生が把握できる。 普段、どのようなWebサイトを見ているか、好きなサイト、おススメサイトを発表する。	12点 (発表・実技等)
2	インターネットの仕組みについて	通信回線、デバイス、歴史、仕組みについてより理解を深めることができる。	2点 (発表・実技等)
3	<b>★発表</b>	インターネットの仕組みについて、自分の言葉でプレゼンができる。	12点 (発表・実技等)
4	テキストエディタとブラウザについて	簡単なタグが理解できる。 テキストエディタで書いたタグがブラウザで表示できる。	2点 (発表・実技等)
5	<b>★成果物チェックテスト 5段階評価</b>	基本的なタグの書き方、2つのソフトの切替ができる。	2点 (発表・実技等) 5点(成果物)
6	箇条書き	箇条書きの2つのタグについて使い分けができる。	2点 (発表・実技等)
7	<b>★小テスト</b>	長文、箇条書きまでのタグが自分の力で書ける。	2点 (発表・実技等) 5点(小テスト)
8	フォルダとファイル、拡張子について 画像の挿入	フォルダに保存する必要性を理解できる。 ファイルの拡張子が理解できる。 画像が挿入できる。	2点 (発表・実技等)
9	<b>★成果物チェックテスト 5段階評価</b>	画像の挿入までのタグが自分の力でできる。	2点 (発表・実技等) 5点(成果物)
10	画像挿入と配置	ページから、別のページへジャンプすることができる。	2点 (発表・実技等)
11	<b>★小テスト</b>	タグが一通り理解できる。	2点 (発表・実技等) 5点(小テスト)
12	<b>★成果物チェックテスト 5段階評価</b>	基本的なHTMLが自分の力で書ける。	2点 (発表・実技等) 5点(成果物)
13			
14	<b>★発表</b>	作成したWebサイトをプレゼンできる。	12点 (発表・実技等)
15			

学習目標 1

学習目標 2

学習目標 3

科目名：文書デザイン [演習]

2024年度 [前期・後期・通年] 全 30 回

担当講師：松岡 薫 [デザイン制作会社勤務を経て、グラフィックデザイナーとして独立]

到達目標 (主語は学生「～できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
タイピングやWindows Officeの基本操作を学ぶことができる。	実技・成果物2コマ5点×5コマ
文字入力、文書の体裁、表の挿入、図形や画像の挿入について学ぶことができる。	実技・成果物2コマ5点×5コマ
Word、PowerPointの応用として練習問題に取り組むことができる。	実技・成果物2コマ5点×5コマ

## 【学期末筆記テスト内容】

【成績評価】 最終評価に含めるものとその割合 &lt;A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69&gt;

成果物 70 %       発表・実技等 30 %       小テスト \_\_\_\_\_ %  
 宿題 \_\_\_\_\_ %       定期テスト \_\_\_\_\_ %       その他( ) \_\_\_\_\_ %

【使用教材】 『留学生のためのWord/Excel/PowerPoint入門』・オリジナル教材

	授業概略	詳細	評価対象
1	パソコンの基本操作 ひらがな文字入力練習	1年間の評価と流れを学生が把握できる。 パソコンの基本操作。授業フォルダを作成。 P27ひらがな文字入力練習	5点
2	文字入力練習 (ひらがな、カタカナ、漢字、英数)	ひらがな、カタカナ、漢字、英数の単語を正確に文字入力することができる。	5点
3	名前カード	自己情報を入力することができる。 自分の顔写真を画像挿入することができる。 図形や色を変えレイアウトすることができる。	5点
4	Profileを作成	自己情報を入力することができる。 自分の顔写真を画像挿入することができる。 図形や色を変えレイアウトすることができる。	5点
5	第1回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP8(ことばの読みと漢字)P52(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
6	第2回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP10(ことばの読みと漢字)P54(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
7	第3回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP12(ことばの読みと漢字)P56(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
8	第4回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP14(ことばの読みと漢字)P58(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
9	第5回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP16(ことばの読みと漢字)P06(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
10	サマーカード	イラストを組み合わせることができる。 イメージに合う画像を挿入することができる。 図形や色を変えレイアウトすることができる。	5点
11	4級速度模擬問題01 4級文書作成模擬問題01	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
12	4級速度模擬問題02 4級文書作成模擬問題02	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
13	4級速度模擬問題03 4級文書作成模擬問題03	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
14	4級速度模擬問題04 4級文書作成模擬問題04	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
15	未提出課題調整	未提出課題を提出することができる。 (提出済みの学生は他課題をする)	

科目名：文書デザイン [演習]

2024年度 [前期・後期・**通年**] 全 30 回

担当講師：松岡 薫 [デザイン制作会社勤務を経て、グラフィックデザイナーとして独立]

到達目標 (主語は学生「～できる」:可能なかぎり具体的に)		到達目標ごとの評価方法	
日本語能力(文字・語彙・文法)を解きWordで文章を入力することができる。		実技・成果物2コマ5点×5コマ	
文字入力、文書の体裁、表の挿入、図形や画像の挿入について学ぶことができる。		実技・成果物2コマ5点×5コマ	
自国について調べPowerPointにまとめみんなの前で発表することができる。		実技・成果物2コマ5点×5コマ	
【学期末筆記テスト内容】Word・PowerPointの基本操作について(入力操作、書式設定、写真の配置、拡張子など)文書をローマ字で記入。			
【成績評価】最終評価に含めるものとその割合 <A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69> <input type="checkbox"/> 成果物 70 % <input type="checkbox"/> 発表・実技等 10 % <input type="checkbox"/> 小テスト _____ % <input type="checkbox"/> 宿題 _____ % <input type="checkbox"/> 定期テスト 20 % <input type="checkbox"/> その他( _____ ) _____ %			
【使用教材】『留学生のためのWord/Excel/PowerPoint入門』・オリジナル教材			
	授業概略	詳細	評価対象
16	ハロウィンカード	イラストを組み合わせることができる。 イメージに合う画像を挿入することができる。 図形や色を変えレイアウトすることができる。	5点
17	第6回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP18(ことばの読みと漢字)P62(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
18	第7回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP20(ことばの読みと漢字)P64(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
19	第8回 N3 ドリル ことばの読みと漢字と文法を解いて文章の文字入力	N3ドリルP22(ことばの読みと漢字)P62(文法と文章)の問題を解いて文字入力することができる。 日本語能力とタイピングをすることができる。	5点
20	4級速度模擬問題05 4級文書作成模擬問題05	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃え大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
21	4級速度模擬問題06 4級文書作成模擬問題06	見本と同じように文字入力することができる。 文字揃え大きさ網掛け囲い罫を作成することができる。 入力後見直しをすることができる。	5点
22	4級速度模擬問題07 4級文書作成模擬問題07	原稿を見ながら正確に文字を入力することができる。自分で調べて文章をまとめることができる。	5点
23	クリスマスカード作成	パワーポイントで画像の挿入とイラストの配置、文字入力。オリジナルクリスマスカード作成。	5点
24	年賀状作成	ワードで画像の挿入とイラストの配置、文字入力。年賀状作成。宛名書きを手書きで書く。	5点
25	日本の文化について作成(PowerPoint)	原稿を見ながら正確に文字を入力することができる。自分で調べて文章をまとめることができる。	5点
26	自国の文化について作成(PowerPoint)	自分で調べて文章をまとめることができる。	5点
27	出身国紹介1(PowerPoint)	出身国の様々な文化や習慣についてまとめることができる。紹介する内容を決めPowerPointのフォーマットを作成しタイトルを入力することができる。	5点
28	出身国紹介2(PowerPoint)	地図・国旗・人口・生活習慣・観光地・食文化などを調べ説明文や写真を入れることができる。	5点
29	出身国紹介発表(PowerPoint)	みんなの前でPowerPointを使って説明することができる。	5点
30	未提出課題調整	未提出課題を提出することができる。 (提出済みの学生は他課題をする)	

科目名：メンタルヘルス [講義]

2024年度 (前期) 後期・通年 ] 全 15 回

担当講師：石神 由美子 [高等学校保健体育教諭を経て、心と体の健康サロン主催・運営：ボディケアセラピスト]

到達目標 (主語は学生「～できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
メンタルヘルスの意義が理解できる	授業参加、プリント作成→確認
メンタルヘルス不調の原因、不調の現れ方が理解できる	実技(ストレッチ、ヨガ、呼吸法、リンパ)
リラックス、感情のコントロールをするコツを理解し、実践できる	

【学期末筆記テスト内容】メンタルヘルス全般。実技(ストレッチ、ヨガ、呼吸法、リンパ)の方法

【成績評価】最終評価に含めるものとその割合 &lt;A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69&gt;

 成果物 40 % 発表・実技等 20 % 小テスト \_\_\_\_\_ % 宿題 \_\_\_\_\_ % 定期テスト 40 % その他( ) \_\_\_\_\_ %

【使用教材】

	授業概略	詳細	評価対象
1	オリエンテーション		
2	授業について。メンタルヘルスとは	プリント参照、自己紹介、心の健康	プリント作成、確認
3	職場におけるメンタルヘルス、不調の要因	メンタル不調→精神疾患、悩みや不安→強いストレス	プリント作成、確認
4	ストレスの要因	①パワーハラスメント ②セクシャルハラスメント ③モラスハラスメント	プリント作成、確認
5	メンタルヘルス不調、起こりやすい疾患	ストレスの3段階 ①けいこく期 ②抵抗期 ③ひはい期	プリント作成、確認
6	メンタルヘルス不調の兆候	①心に現れる症状 ②からだに現れる症状 ③行動面の変化	プリント作成、確認
7	メンタルヘルス不調に気づいたときの対処法	セルフケアの方法 ①睡眠 ②食事 ③飲酒習慣 ④運動	プリント作成、確認
8	自分に気づくコツ、目標設定のいコツ	4つの感情、脈拍を意識する 「夢」を「目標」に言いかえる	プリント作成、確認
9	リラックスのコツ、集中力のコツ	運動、笑顔、めい想 仕事を4つのタイプに分類	プリント作成、確認
10	イメージのコツ	いろいろな場面をイメージする	プリント作成、確認
11	自分と対話するコツ	ひとり言で行動を変える	プリント作成、確認
12	理想のパフォーマンス	呼吸の仕方を変える	プリント作成、確認
13	感情をコントロールするコツ	自分の感情に気づく	プリント作成、確認
14	前期試験のまとめ	プリント作成、答え合わせ	プリント作成、確認
15	前期まとめの確認、自主勉強	プリントの確認	プリント作成、確認

科目名：救急処置法 [講義]

2024年度 [前期] 後期・通年 ] 全 15 回

担当講師：田中 千春 [健康運動指導士・上級スポーツ指導員として健康体操教室、テニススクール主催・運営]

到達目標 (主語は学生「～できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
病気やけがや災害から自分自身を守り傷病者を正しく救助することの意義を学ぶ	理解度チェック問題を実施する・・・成績評価に占める割合10%
きず・骨折・急病等の手当を実施することができる	理解度チェック問題を実施する・・・成績評価に占める割合10%、実技
心肺蘇生法+AEDを用いた除細動+気道異物除去が実施できる	理解度チェック問題を実施する・・・成績評価に占める割合10%、実技

【学期末筆記テスト内容】 専門用語漢字の読み方、書き方の問題、救急処置法各要因からの問題

【成績評価】 最終評価に含めるものとその割合 &lt;A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69&gt;

□成果物 \_\_\_\_\_%      ■実技 20 \_\_\_\_\_%      ■小テスト 20 \_\_\_\_\_%

□宿題 \_\_\_\_\_%      ■定期テスト 20 \_\_\_\_\_%      ■その他(出席率、定期テスト) 40 \_\_\_\_\_%

【使用教材】

	授業概略	詳細	評価対象
1	救急法とは	救急法を実践する際の心得	課題プリント
2	手当の基本(1)	①観察の基本 ②体位の基本	課題プリント
3	手当の基本(2)	③傷病者への接し方 ④協力者の要請・連絡・通報	課題プリント
4	一次救命処置	①一次救命処置とは ②一次救命処置の手順	課題プリント
5	心肺蘇生とは(1)	①心肺蘇生の重要性 ②心肺蘇生を中止してもよい場合	課題プリント
6	心肺蘇生とは(2)	③反応(意識)の確認 ④協力者を求める ⑤呼吸の確認	課題プリント
7	胸骨圧迫	①循環の生理 ②胸骨圧迫の方法	課題プリント
8	気道確保	①気道確保の方法 ②頭部後屈あご先挙上	課題プリント
9	人工呼吸	①呼吸の生理 ②人工呼吸の方法(呼気吹き込み)	課題プリント
10	胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ	訓練用人形と毛布を使って	課題プリント
11	呼吸原生心停止が疑われるときの心肺蘇生	訓練用人形と毛布を使って	課題プリント
12	AEDを用いた除細胞(1)	①市民によるAEDを用いた除細胞と心肺蘇生	課題プリント
13	AEDを用いた除細胞(2)	②AEDを用いた除細胞と心肺蘇生 ③AEDを用いた除細胞の手順	課題プリント
14	気道異物除去法(1)	①気道異物の症状 ②気道異物除去の手順	課題プリント
15	気道異物除去法(2)	③気道異物除去の方法	

科目名:健康スポーツ実践 [演習]

2024年度 [ 前期・後期(通年) ] 全30回

担当講師: 森脇 浩一 [パーソナルトレーナーおよびスポーツインストラクターとして事務所経営]

到達目標(主語は学生「~できる」:可能なかぎり具体的に)	到達目標ごとの評価方法
さまざまなスポーツ・エクササイズをある程度実践できる	授業態度、運動測定・チーム競争に取り組む積極性
実践したスポーツを学科形式にして解答できる	Google formによるテスト提出。期限内に提出できたかどうか。

## 【学期末筆記テスト内容】

人体の構造・体力・内科疾患に関する選択問題 / さまざまな球技および競技に関する選択問題

【成績評価】 最終評価に含めるものとその割合 &lt;A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69&gt;

 成果物 10 % 発表・実技等 20 % 小テスト 10 % 宿題 10 % 定期テスト 20 % その他(授業態度・積極性) 30 %

## 【使用教材】

	授業概略	詳細	評価対象
1	オリエンテーション		
2	人体構造	座学	小テスト
3	サッカー	座学・実施	小テスト
4	レジトレ	座学・実施	小テスト
5	バドミントン	座学・実施	小テスト
6	ダイエット	座学	実技テスト
7	陸上	座学・実施	小テスト
8	ボクシング	座学・実施	小テスト
9	中間試験	座学・実施	小テスト
10	有酸素運動	座学	実技テスト
11	バレーボール	座学・実施	小テスト
12	夏休み明け課題発表	発表	技術テスト
13	柔道	座学	実技テスト
14	バスケ	座学	小テスト
15	前期期末試験	試験実施	

科目名:健康スポーツ実践 [演習]

2024年度 [ 前期・後期 通年 ] 全30回

担当講師: 森脇 浩一 [パーソナルトレーナーおよびスポーツインストラクターとして事務所経営]

到達目標(主語は学生「～できる」:可能なかぎり具体的に)		到達目標ごとの評価方法	
動作評価して正しいフォームで動ける		個人動作チェック	
学生同士でゲーム戦で勝利する		個人・ゲーム戦トーナメント	
【学期末筆記テスト内容】 4択問題100問テスト			
【成績評価】 最終評価に含めるものとその割合 <A:90-100 B:80-89 C:70-79 D:60-69> <input type="checkbox"/> 成果物 <u>10</u> % <input type="checkbox"/> 発表・実技等 <u>20</u> % <input type="checkbox"/> 小テスト <u>10</u> % <input type="checkbox"/> 宿題 <u>      </u> % <input type="checkbox"/> 定期テスト <u>40</u> % <input type="checkbox"/> その他( <u>      </u> ) <u>20</u> %			
【使用教材】			
	授業概略	詳細	評価対象
16	試験解答	座学	
17	空手	座学・実施	
18	相撲	座学	
19	ストレッチ	座学・実施	
20	ハンドボール	座学・実施	
21	中国拳法	座学・実施	
22	内科疾患	座学	
23	中間試験	試験	
24	リフティング	座学・実施	
25	卓球	座学・実施	
26	体操	座学・実施	
27	リフティング	座学・実施	
28	レスリング	座学・実施	
29	ドッジボール	座学・実施	
30	内科疾患	座学	